

燕市 GIGA スクール通信

つばくろロボキッズ 夏のチャレンジ!

燕市教育委員会では児童のプログラミングをとおして、論理的に考える力や諦めずに物事に取り組む力を育むことをねらいとして「つばくろロボキッズ教室」を実施しています。

講師に長岡技術科学大学 湯川高志教授をお迎えし、5月8日(土)から全9回の取組です。今年度は16名の児童が参加を申し込みました。

毎回、湯川教授からの講義を受けた後、プログラム作成→ロボにインストール→実走→プログラム修正を繰り返し、設定されたミッションクリアを目指して粘り強く取り組みました。



↑ ライントレースのプログラムから始めました。

↑ ノートパソコンでプログラムを作成→ロボにインストールします



← カラーテープの色を読み取るプログラムに挑戦中!

湯川教授から直接ご指導いただきました→



↑ なかなか思い通りに動いてくれません。粘り強く調整します。

7/24 WRO Japan 新潟地区予選会に2チームが出場!!

※WRO (World Robot Olympiad) は、2004年にスタートした自律型ロボットによる競技会。

今年度の新潟地区大会は燕市役所「つばめホール」を会場として開催されました。つばくろロボキッズ教室からは2チーム4名がエントリーしました。サプライズルールが発表されるなど、当日、会場でのプログラムの追加も必要となりました。会場に入ったあとは、大人は誰も出場者にアドバイスすることは許されません。チームメイトと相談し、ギリギリまで調整していました。

惜しくも入賞はなりませんが、出場したつばくろキッズは全員5年生。

来年のリベンジ期待しています!!



ICT 活用例

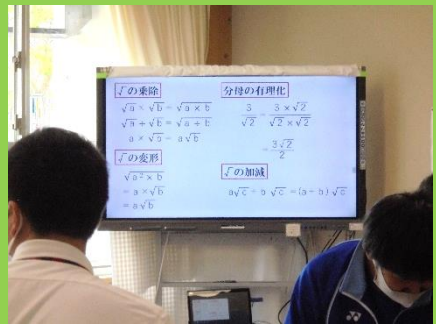
2 学期のさらなるバージョンアップ期待しています！



1 学期定例学校訪問・研修での活用例を紹介します！

この他にもたくさんの活用例あり！ **わかりやすさ**

学習意欲



数学の授業

前時までの既習事項を電子黒板で示し、黒板で問題に取り組む。パッと映せて、パッと消せるので、途中で画面を消すのもアリ！

社会（歴史）の授業

自分で設定した題材について調べ学習、レポート作成中！



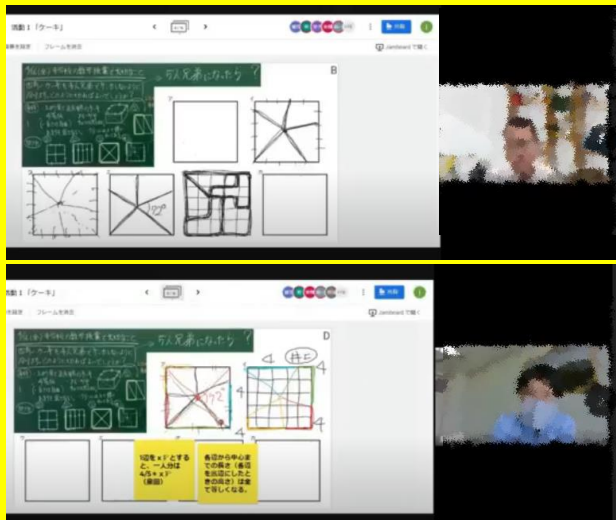
社会科の授業

「ゴミステーションをどこに設置するか？」生徒が、市内のそれぞれの立場になって話し合いました。グループの話し合いの結果をchromebookに入力、電子黒板でクラス全員で共有！

英語の授業

chromebook に自己紹介文を作成しました。画面を相手に見せて（自分は見ない）スピーキング。スラスラ言えたら拍手！座席移動して相手をかえて繰り返していました。

正方形のケーキを 5 人で分けるには？



第 3 回教科指導プロフェッショナル研修(数学)

(講師:お茶の水女子大学附属中学校 藤原大樹先生)

Jambord でグループワーク→全員で共有

Meet で繋がりながら、1 枚のホワイトボードにみんなで書き込んで一緒に考えました。

藤原先生はそれぞれのグループをまわりました。
(Meet で机間巡視?)

参加者全員で共有しながらループ代表が説明発表
どの教科でも活用できそうですね！